

私がお案内します！

平成30年 9月12日

四国地方整備局 香川河川国道事務所

地元高校生を対象とした現場見学会を開催します

しんいのはな
～新猪ノ鼻トンネル掘削、9月末に徳島県境に到達！～

国土交通省 香川河川国道事務所が整備する、一般国道32号猪ノ鼻道路は、平成32年度の開通に向け工事を進めています。そのうち県境をまたぐ新猪ノ鼻トンネル[※]（全長4,187m）にて、多度津高校の現場見学会（発破工法体験含む）を開催し、未来の技術者にトンネル工事をはじめとした社会資本整備に対する理解を深めて頂きます。

尚、本トンネルは香川県側の2,803mの掘削が9月末に完了、徳島県境に到達します。

※新猪ノ鼻トンネルは仮称です。

1. 日時 平成30年9月25日（火）11時～13時（予定）
※大雨等、悪天候の場合は中止となります。
工事の都合により発破工法体験が中止になる場合があります。
2. 集合場所 新猪ノ鼻トンネル建設ステーション（旧財田中小学校）
三豊市財田町財田中570番地（別添図参照）
3. 取材申込 9月20日（木）午前中迄に下記まで連絡をお願いいたします。

【申込先】 四国地方整備局 香川河川国道事務所 工務第二課

■ [発破工法によるトンネル掘削動画はこちらをクリック](http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/road/inohana/index.html)
<http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/road/inohana/index.html>



本施策は、四国圏広域地方計画「No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（◎は主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所

副所長（道路） 岡崎 和幸（内線205）

◎工務第二課長 毛利 浩徳（内線411）

TEL 【代表】（087）821-1561

別添図

【集合場所】: ^{しん い の はな}新猪ノ鼻トンネル建設ステーション
(三豊市財田町財田中570)



一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースに道路区間等の図形文字を追記して使用

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)及び基礎地図情報を使用した(承認番号 平26情使、第52号)

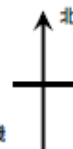
拡大図

【集合場所】: 新猪ノ鼻トンネル建設ステーション (三豊市財田町財田中570)

- ・ 県道5号線より進入 (雨ノ宮神社信号機目印) ※道幅が狭いので注意、最徐行で!
- ・ 集合場所は、**駐車場**です。交通誘導員の誘導に従って下さい。



至)観音寺市



信号機

県道5号

至)国道32号

雨ノ宮
神社

汗回歩道

出入口

【プール】

事務所

【校舎棟】

会議室

玄関(入り口)

【校舎棟】

職員宿舎

集合場所
(駐車場)

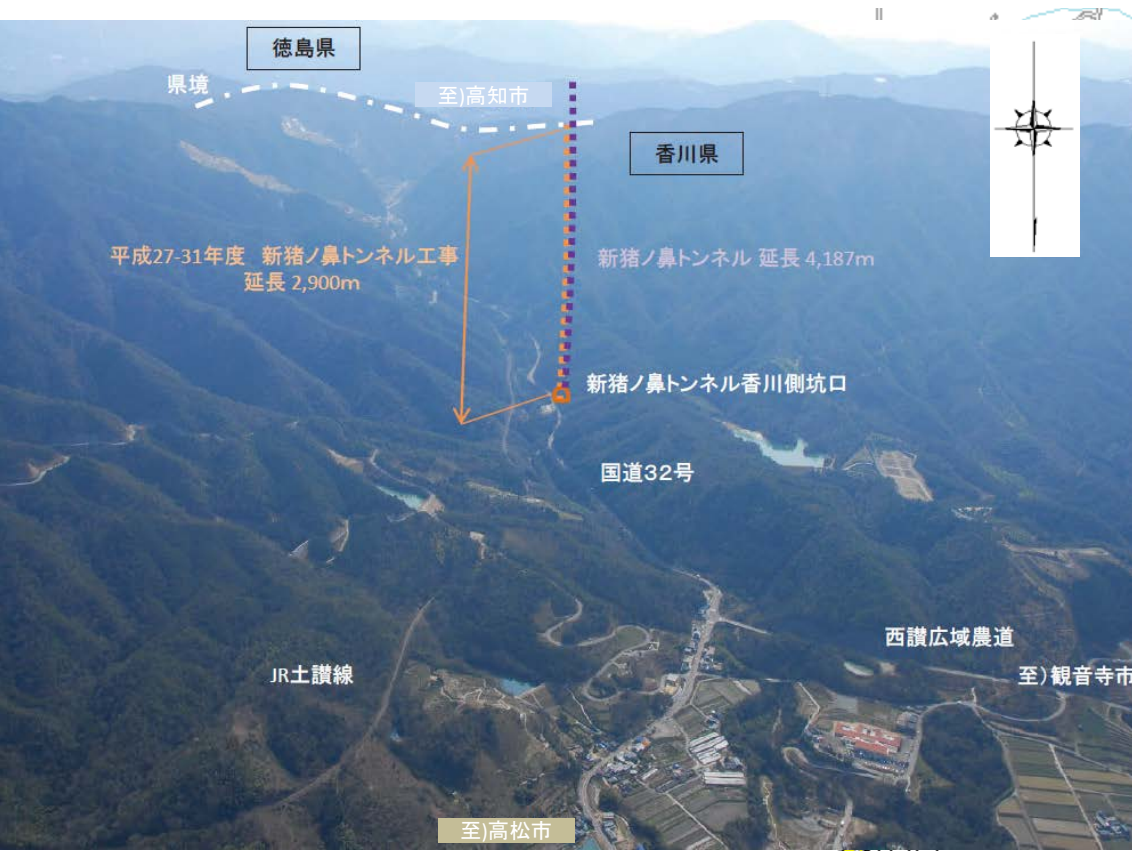
集合場所
(駐車場)

【運動場】

【完成予想図】



新いの鼻トンネルの位置について



一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースに道路区間等の図形文字を追記して使用

トンネル工事で使用する機械と設備

ドリルジャンボ



削岩機を搭載した3本の腕と、搭乗ケージ2本を装備したドリル工事の主要機械です。岩盤に発破の装薬やロックホルトを挿入する穴を削孔します。

ホイールローダ



狭いトンネルで使用するためバケットが横向きにダンプする特殊な構造のホイールローダです。発破後のすりをダンプトラックやベルトコンベアに載せます。

大型ブレーカ



先端のヘッドで打撃を与えて岩盤を破碎します。発破後の地山の仕上げ掘削に使用します。

吹付け機



鋼製支保工をつかむ2本の腕と吹付けバウルを装備した機械。鋼製支保工建込みと吹付けコンクリート作業に使用し、素早く地山を固めます。

コンクリートミキサ車



掘削後のトンネルが崩れるのを防ぐために、吹付けプラントで製造したコンクリートを吹付け機に運びます。

吹付けプラント



セメントと骨材をストックし、吹付け用の生コンクリートを製造する設備です。昼夜施工する吹付け作業に生コンクリートを供給できるように設置します。

濁水処理設備



工事で使用した汚れた水をきれいにする設備です。きれいにした水は取水河川に放流したり、工事で再度使用します。

全断面スライドセトル



トンネルをコンクリートで仕上げるための鋼製の大きな型枠です。一回の施工で約10mの覆工コンクリートを打設することができます。